

令和4年度沖縄県中学校バレーボール競技大会

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン【2022.06.24】

本ガイドラインは「沖縄県中学校体育連盟主催大会開催時の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じて作成しています。大会に関わる全ての方に、両ガイドラインの遵守をお願いします。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

1 競技運営について

(1) 3密を回避するために

- ① 大会会場への入館は、大会初日に提出するエントリー用紙に記載された選手12名・監督・コーチ・マネージャー・引率責任者と3年生の登録外選手・大会関係者(管理職・大会役員・協会役員)のみとし、無観客試合を基本とする。ただし、敷地内への入場は、救護役員として保護者4名までとし、当該チームの試合の際は、救護役員の入館も認める。※保護者4名は、その日途中での入れ替えはできないが日毎の入れ替えは認める。
- ② 開会式・開始式は行わない。表彰は最終日の試合終了後、直ちに同会場にて行う。
- ③ 体育館外(窓など)から試合を観戦することは禁止する。
- ④ ベンチは背中合わせにしないようにする。
- ⑤ ベンチの椅子は間隔をあけて5脚まで設置できる。コートチェンジの際には、各チームで椅子を持って移動する。
- ⑥ 試合開始、終了後の選手同士、顧問同士、審判等への握手は行わない。
- ⑦ 選手の待機場所は、換気の良い屋外に各チーム毎、密にならないように設置する。また、昼食時は向かい合わず、一方向を向き、黙食する。ただし、西原町民体育館に関してはその限りでない。
- ⑧ 他チームとの交流や接触は極力避ける。
- ⑨ 入場は、消毒などの作業が終わり、IF用紙が本部に提出されたあと審判が合図を出す。審判の合図は各チームとも1人で聞くようにして、他の選手は密にならないようにして待機場所で待つ。退場は、1チームずつ退場できるように審判で合図を出す。※入退場の際の密や接触を回避する。
- ⑩ 選手が試合の為に体育館に入場する箇所はできる限り分散させる。
- ⑪ 原則として換気のため、各中学校の体育館の窓は終日開放する。

(2) 消毒について

- ① 会場出入り口に消毒用アルコール1本設置し、入退場の際には手指消毒を行う。
- ② ボールやジャッジフラッグなど不特定多数で使用する器具等は、1試合ごとに消毒を行う。
- ③ ボールやボールかごなど会場に持ち込む用具等は、入館前に各チームで消毒を行う。
- ④ 試合終了後は、利用したチームでベンチの消毒を行う。
※各チームでアルコール消毒用のスプレーやペーパータオルなどを準備する。
- ⑤ 各チームの入館者は、コートチェンジや試合終了後、撮影場所を離れる際は消毒を行う。

2 大会参加について

(1) 沖縄県中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録等を提出する。

【参加チーム・個人(登録選手・引率・監督・コーチ)】

- ① 「体調記録表」(別紙1)を大会2週間前より記録する。(顧問は、日々選手等の体調を確認する)
- ② 「学校同行者体調記録表」(別紙2)を大会当日、受付に提出する。(専門部で1か月保管)
- ③ 「行動記録履歴書(別紙4)」を大会2週間前より記録する。(各自で1か月間保管)
- ④ 「参加同意書(別紙5)」を各学校でまとめる。(参加校で1か月間保管)

【競技役員・審判員・管理職等】※救護役員(保護者)が入る場合がある

- ①「体調記録表」(別紙1)を大会2週間前より記録する。(各自で1か月保管)
- ②「来場者体調記録表」(別紙3)を大会当日、受付に提出する。(専門部で1か月保管)
- ③「行動記録履歴書(別紙4)」を大会2週間前より記録する。(各自で1か月間保管)

※専門部で保管する「学校同行者体調記録表」・「来場者体調記録表」は保管期間終了後にシュレッダー処理を確実に
行う(個人情報保護方針)。

(2) 大会参加についての確認事項

- ①陽性または濃厚接触となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加はできない。但し、濃厚接触者については、濃厚接触日から4・5日目の抗原簡易キット検査陰性であれば5日目解除となるのでその限りではない。※抗原キットは薬事承認(医療用)を使用すること。
- ②【保健所等による濃厚接触者の特定・行動制限は行わない地域】において、同居家族以外の感染者と接触したものが登校可能になった場合は大会に参加はできる。
- ③【保健所等による濃厚接触者の特定・行動制限は行う地域】において、出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者は、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加できない。ただし、濃厚接触者の特定が終了した後、接触者については登校可能になった場合は大会に参加はできる。濃厚接触者及び接触者とされなかった者は大会に参加できる。
- ④大会当日の検温と風邪症状の確認において、発熱等の風邪の症状がある場合は参加できない。
※地域の感染レベル2以上の地域では、家族に風邪症状がある場合も参加できない。
※大会参加については「学校で児童生徒等や新型コロナウイルスの感染が確認された場合の対応ガイドラインのオミクロン株に対応した運用に当たっての留意事項について」(沖縄県公立学校第3版 令和4年4月1日適用 令和4年6月10日一部改正)等を参照に、参加校の校長・引率者等による適正な判断をお願いします。
※大会役員として参加する場合は、各自で健康管理を徹底し、少しでも体調不良がある場合は無理をせず専門部へ連絡をし、自宅待機を行うこと。

3 救護役員・応援者等(保護者等)について

(1) 保護者へ以下のことを周知し、徹底する。

- ① 保護者の会場敷地内への入場は1日各学校4名とし、その日、途中での入れ替えを認めない。
- ② 保護者は救護、生徒管理係としての4名のみ。健康状態申告書を提出した保護者はIDカードを首から下げる。
- ③ 屋内・屋外に関わらず、マスク着用を協力していただく。マスク着用を協力できない者は、会場(敷地内)への入場は遠慮していただく。
- ④ 救護、生徒管理係としての4名は、当該チームの試合のみ入館できる。そこでの撮影も可能である。(ホームページやブログ、SNS、動画投稿サイトなどインターネット上にアップロードしないこと)
※コートチェンジや試合終了後、撮影場所を離れる際は消毒を行う。
- ⑤ 入館の際は、声を出しての応援は禁止する。(飛沫防止のため)※拍手は可
- ⑥ 体育館外(窓など)から試合を観戦することは禁止。
- ⑦ 昼食時は向かい合わず、一方向を向き、黙食する。
- ⑧ 中学生未満の幼児、児童は会場内に連れてこない。
- ⑨ 会場における交通誘導や密を回避する為、会場校の保護者に協力を求めることができる。その際は必要人数とするが、館内への入館や試合の観戦については他のチームと同じ条件とする。

4 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応

会場に救護係を配置し、感染および感染が疑われる場合は、関係機関に連絡し、速やかに対応する。

※新型コロナウイルス感染症相談窓口(コールセンター): 24時間対応 098-866-2129

5 その他

本大会は県中体連「個人情報保護方針」に則り、大会中に撮影した写真や動画をSNSなどのインターネットには掲載しないようにお願いします。